

## I 調査概要

### (1) 目的

子どもの生活環境や家庭の実態を把握することにより、本市の課題や特性を踏まえた子どもの貧困に係る施策展開の基礎資料とする。

### (2) 調査対象

旭川市内の小中学校・高等学校に在籍する対象学年の全児童生徒及びその保護者

| 対象学年         | 学校数 | 保護者 | 児童/生徒 | 対象者数    |            |
|--------------|-----|-----|-------|---------|------------|
| 小学2年生        | 55校 | ○   |       | 2,514人  | (2,514人×1) |
| 小学5年生        |     | ○   | ○     | 5,450人  | (2,725人×2) |
| 中学2年生        | 28校 | ○   | ○     | 5,818人  | (2,909人×2) |
| 高校2年生        | 13校 | ○   | ○     | 6,000人  | (3,000人×2) |
| ※小学2年生は保護者のみ |     |     | 計     | 19,782人 | 〔11,148世帯〕 |

### (3) 調査内容

- 保護者の就労環境    ○食生活や健康状況
- 家計・経済状況      ○居場所・周囲とのかかわり
- 自己認識              ○支援策や制度の利用状況    など

### (4) 調査方法

無記名によるアンケート方式

各学校を經由して調査票を配付・回収

### (5) 実施時期

平成29年7月

### (6) 調査票の回収状況

| 調査対象  |     | 配付件数<br>(件) | 有効回答数<br>(件) | 有効回答率 | マッチング数<br>(件) | マッチング率 |
|-------|-----|-------------|--------------|-------|---------------|--------|
| 小学2年生 | 保護者 | 2,514       | 2,066        | 82.2% | —             | —      |
| 小学5年生 | 保護者 | 2,725       | 2,047        | 75.1% | 2,033         | 99.5%  |
|       | 子ども | 2,725       | 2,044        | 75.0% |               |        |
| 中学2年生 | 保護者 | 2,909       | 2,039        | 70.1% | 2,008         | 99.3%  |
|       | 子ども | 2,909       | 2,023        | 69.5% |               |        |
| 高校2年生 | 保護者 | 3,000       | 2,056        | 68.5% | 2,021         | 91.0%  |
|       | 子ども | 3,000       | 2,222        | 74.1% |               |        |
| 合計    | 保護者 | 11,148      | 8,208        | 73.6% | 6,062         | 96.4%  |
|       | 子ども | 8,634       | 6,289        | 72.8% |               |        |
|       | 計   | 19,782      | 14,497       | 73.3% |               |        |

※本報告書において、「マッチング数」とは、「保護者の調査票」と「子どもの調査票」において、同一世帯の情報として集計が可能となった数をいい、「マッチング率」とは、子どもの有効回答数を母数としてマッチング数を除した割合をいいます。

## (7) 調査票の回収状況〔年収階層別〕

(件)

| 調査対象  |     | 0～250<br>万円未満 | 250～500<br>万円未満 | 500～750<br>万円未満 | 750万円<br>以上 | 計      |
|-------|-----|---------------|-----------------|-----------------|-------------|--------|
| 小学2年生 | 保護者 | 181           | 739             | 522             | 342         | 1,784  |
| 小学5年生 | 保護者 | 197           | 657             | 552             | 390         | 1,796  |
|       | 子ども | 196           | 651             | 549             | 387         | 1,783  |
| 中学2年生 | 保護者 | 211           | 689             | 481             | 403         | 1,784  |
|       | 子ども | 208           | 685             | 476             | 395         | 1,764  |
| 高校2年生 | 保護者 | 226           | 550             | 374             | 420         | 1,570  |
|       | 子ども | 223           | 539             | 371             | 413         | 1,546  |
| 合計    | 保護者 | 815           | 2,635           | 1,929           | 1,555       | 6,934  |
|       | 子ども | 627           | 1,875           | 1,396           | 1,195       | 5,093  |
|       | 計   | 1,442         | 4,510           | 3,325           | 2,750       | 12,027 |

※本調査の質問項目において回答のあった世帯年収額(税込)を再計算により調整(下記「(9) 公的年金と社会保障給付金を含んだ年収額の推計について」にて後述)し、4階層に分類したもので、本報告書での年収階層別の割合を算出する際の母数としています。なお、子どもの件数については、マッチングのできた保護者の世帯年収により分類しています。

## (8) 集計方法等

- ・集計上、未記入等不明分を除いた回収数を記載しています。
- ・無回答欄には、複数回答や非該当も含まれます。
- ・結果数値(%)は小数点第2位を四捨五入して表示しているため、内訳の計が合計(100%)一致しない場合があります。
- ・複数回答の項目における割合(%)については、対象回答者数を分母として集計しています。
- ・学年別に全体を集計した表の合計値と、年収階層別・家族形態別の表の合計値は一致しません。(年収、世帯状況の設問で無回答であった件数があるなどのため)
- ・学年別の表の一部では、全道値との比較対象ができるよう、北海道と北海道大学が平成28年度に実施した「北海道子どもの生活実態調査」の報告値を掲載しています。なお同調査の実施地域は、旭川市を含む13市町であり、札幌市は含まれていません。

## (9) 公的年金と社会保障給付金を含んだ年収額の推計について

本調査では、公的年金と社会保障給付金以外の税引き前の世帯全体の収入について保護者に尋ねています。また、別の質問で公的年金、社会保障給付金の受領の有無を尋ねており、それを基に各世帯ごとの公的年金と社会保障給付金を含んだ年収額(税引き前)を推計し分析に用いています。

なお、生活保護受給世帯については、該当する世帯の世帯構成から旭川市の級地区分(2級地-1)に応じて最低生活費を推計し分析に用いています。